

ウォーターパック交換の仕方と交換時のお手入れ

- ① 空パックを取り出す
- ② ニードルアダプターを取りはずす



①ハネを回して解除し、アダプターロックを引き下げます。

②リング固定盤を開きパックから取りはずします。



- ③ 溜り水をふき取る

受水棒とホルダー差込口の溜り水をキッチンペーパーでふき取ります。



- ④ ニードルアダプターを水洗いする



水洗いした後、軽く水を切ります。

水洗いした後、▶キッチンペーパーでふき取ります。

- ⑤ カップを洗う



水とお湯の出が悪いとき

●ホルダーからセットされているパックを取りはずしてください。

①エアキャップを取り外し、フィルターを確認してください。



②濡れている場合は、キッチンペーパーでフィルターの水を吸収させた後、エアキャップを元に戻します。

※フィルターは凸凹のある面が上、平らな面を下にしてください。

◆受水棒周りの溜り水は、ふき取ってください。

ご使用上の注意

お湯を出すとき(チャイルドロック機能)

通常はお子様はやけどをしないようロックがかかっています。



①温水レバーを押しながら、ロック解除ボタンを押すとお湯が出てきます。

②レバーを元に戻すと、ロックがはたらきお湯がとまります。

※ロックがかかっても、熱湯の滴が落ちることがあります。お子様が、コックに触らないよう十分ご注意ください。

冷水レバー、温水レバー

冷水レバー、温水レバーは手前に引き上げて使用しないでください。



※レバーが戻るときの反動で、コップなどが割れる恐れがありますので、十分ご注意ください。

コンセントとHOTスイッチは常にONに

当社の水は非加熱処理のナチュラルミネラルウォーターです。電源やHOTスイッチを長期間切った状態ですと、タンク内の水質が劣化するおそれがあります。常に電源とHOTスイッチを「ON」にしてご利用ください。

冷水もお湯も定期的にご使用



冷水コック・温水コックから定期的に冷水やお湯を出してください。それによりタンク内の水が循環し、水質が保たれます。タンク内の水の滞留は避けてください。

HOT/COLD ウォーターサーバー

取扱説明書

WFD-1050S / WFD-1050



卓上タイプ(S)



床置タイプ(L)

本取扱説明書は事故を防ぐための注意事項と製品の取り扱い方を記載しております。ご使用前に必ず本書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。※水の入っていない状態で電源プラグ及び温水スイッチを入れないでください。故障及び損傷の原因になります。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

- ⊘ 「禁止」を示します。
- ⚠ 「必ず守っていただく行為」を示します。
- ⚠ 「アース設置」を示します。
- ⊘ 「ふれないでください」を示します。
- ⚠ 「電源プラグを必ずコンセントから抜いてください」を示します。
- ⊘ 「分解しないでください」を示します。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据え付け上の注意事項

- ⚠ **警告** 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの
- ⚠ 床が丈夫で水平なところに確実に据え付けてください。転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。
- ⚠ たこ足配線をしてください。定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
- ⊘ 水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けしないでください。漏水により、感電や火災の原因になることがあります。
- ⚠ アースを確実に取り付けてください。故障や漏電の時、感電の原因になることがあります。アース工事は、最寄りの電気工事に依頼してください。

- ⚠ **注意** 誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な事故に結びつく可能性が大きいもの
- ⊘ 油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しないでください。万一漏れてウォーターサーバーの周辺に溜ると、発火の原因になることがあります。

使用上の注意事項

- ⚠ **警告** 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの
- ⊘ 電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になることがあります。
- ⊘ 電源プラグをウォーターサーバーの後面で押し付けしないでください。電源プラグを傷付け、感電や火災の原因になることがあります。
- ⊘ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- ⊘ 本体に水をかけないでください。電気部品に水がかかると感電や火災の原因になります。
- ⊘ 定格電圧(単相100V)以外で使わないでください。定格電圧以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になることがあります。
- ⊘ 製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。転倒・落下によりケガや破損の原因になることがあります。
- ⚠ 電源プラグはコンセントにプラグの根元まで確実に差し込み、ほころが付着しないよう定期的に清掃してください。異常発熱や火災の原因になることがあります。
- ⚠ 製品は室内用です。室外には設置しないでください。

長期間使用しないとき

⚠ **注意**：やけどのおそれがありますので温水スイッチ切り後、4時間経過してから排水を行ってください。

1. 温水スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. パックとニードルアダプターおよびカップを取り外します。
3. 冷水コックを押してタンク内の水を排水します。
4. 製品後面にある排水キャップを外し温水を排水します。水が出なくなったら排水キャップを取り付けます。
5. 製品各部に残っている水気が完全にふき取ってください。水気が残っていると悪臭やサビの原因になります。
6. サビやほこりなどで故障するおそれがありますので、サーバーのベースを取り外し、本体の差込口周辺をラップで覆い、ニードルアダプターはビニール袋等に入れ、本体はビニール等を被せておいてください。
7. 再使用するときは、本書「設置の仕方 初期設置の手順」3-①から3-⑦までを同様にを行い、⑧の通水は冷水コックと温水コックからコップ3杯ずつの水を出してください。

卓上タイプ(S)		床置タイプ(L)	
製品	冷水水器	製品	冷水水器
温度調節機	自動	温度調節機	自動
定格	100V, 50~60Hz	定格	100V, 50~60Hz
型式	WFD-1050S	型式	WFD-1050
外形寸法	本体(mm) 300(W)×350(D)×570(H) 外箱(mm) 320(W)×370(D)×620(H)	外形寸法	本体(mm) 300(W)×350(D)×1,020(H) 外箱(mm) 320(W)×370(D)×1,070(H)
重量	本体(kg) 15kg 外箱(kg) 16kg	重量	本体(kg) 18kg 外箱(kg) 20kg
消費電力	80W/350W	消費電力	80W/350W
温度範囲	冷水 3.5~8.0℃ 温水 80~90℃	温度範囲	冷水 3.5~8.0℃ 温水 80~90℃
容量	タンク総容量 5.3ℓ 冷水タンク 3.8ℓ 温水タンク 1.5ℓ	容量	タンク総容量 5.6ℓ 冷水タンク 3.8ℓ 温水タンク 1.8ℓ
ヒューズ	125V, 10A	ヒューズ	125V, 10A
安全装置	BIMETAL	安全装置	BIMETAL
冷媒	R-134a	冷媒	R-134a
冷媒量	28g	冷媒量	28g

ホルダー設置後の寸法:300(W)×350(D)×690(H) ホルダー設置後の寸法:300(W)×350(D)×1,140(H)

お問い合わせ窓口のご案内

フレッシュ お客様サポートセンター
0120-800-026
平日・土日・祝日(年末年始は除く) 9:00~17:00

お手入れの仕方

クリーンキャップ

クリーンキャップを左に回して取り外し、水洗いしてください。



※市販のトイレ用・住宅用洗剤、ベンジン・シンナー、ナイロンたわしなどの使用は製品を傷つけますので使用しないでください。

インナーノズル

ブラシや綿棒をインナーノズルに差し込み、よごれを取り除いてください。



ドリフトレイ

中性洗剤で汚れを落とした後、よくすすぎ乾いた柔らかい布でふいてください。ドリフトレイは手前に引くと取り外せます。



本体と上蓋

適量にうすめた台所用中性洗剤を含ませた布でふき取った後、水でぬらした柔らかい布をよくしぼりふき取ります。



放熱部

掃除機で底部や放熱部に付着したチリやホコリを清掃します。



故障かなと思ったら

現象	確認	対策
COLDのランプが点灯しない	●電源プラグが確実に接続されていますか？	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
HOTのランプが点灯しない	●HOTスイッチが「OFF」になっていませんか？	●HOTスイッチを「ON」にしてください。
冷水が冷えない	●本体がストーブやガス機器、又は直射日光があたる暑い場所に設置されていませんか？ ●本体が壁面に近づきすぎていませんか？	●涼しい場所に移動してください。 ●本体を壁面より15cm以上離してください。
お湯が熱くならない	●HOTスイッチが「OFF」になっていませんか？	●HOTスイッチを「ON」にしてください。
異音がある	●平らな場所に設置されていますか？ ●本体と接触している物はありませんか？	●安定した平らな場所に移動してください。 ●接触している物を取り除いてください。
水とお湯の出が悪い	●ウォーターパックは空になっていませんか？ ●エアキャップ内のフィルターが水で濡れていませんか？	●新しいウォーターパックに交換してください。 ●キッチンペーパーでフィルター内の水を吸い取ってください。

■上記「故障かな?と思ったら」をよくお読みいただき、再確認願います。その上でなお不具合がある場合は、販売代理店又は当社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

修理時の注意事項

⚠ **警告** 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの

⊘ 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作して、ケガをする可能性があります。

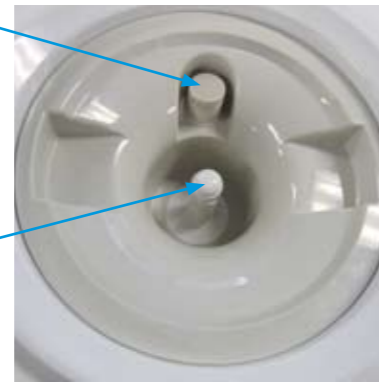
名称とはたらき(ウォーターサーバー)

お願い: ①本体とホルダー、②水は個別に配送されます。①・②が揃ってから設置をしてください。

ウォーターバック(リング付)
衛生シーลをはずし、ニードルアダプターを取り付けます。

カップ
ホルダーのベースへセットします。

エアキャップ
中にフィルターが装着されていて、冷水タンクにエアーを送ります。



ニードルアダプター
リング固定盤
バックのリングをはさみ、固定させます。
アダプターロック
バックを差し込み、ハネ部分を回転させることで、ロックが装着されます。



受水棒
ニードルアダプターと接続し、バックの水をタンクに受入れます。

卓上タイプ(S)



光センサー(ECOセンサー)
室内の明るさによってヒーターが停止します。ヒーターは、暗くなるとOFFになり、明るくなるとONになります。

COLDランプ
電源プラグをコンセントに差し込むと緑色に点灯します。

HOTランプ
電源プラグをコンセントに差し込み、HOTスイッチを「ON」にすると、赤色に点灯します。

ロック解除ボタン
お湯を出すときに、温水レバーを押しながらボタンを押すとお湯が出てきます。レバーを戻すとロックがはたらきお湯がとまります。

温水レバー
本サーバーは通常はロックがはたらいており、温水レバーを押しただけではお湯は出ません。お湯を出す場合は、レバーを押しながらロック解除ボタンを押します。

冷水レバー
冷水用レバーを押すと冷水が出てきます。

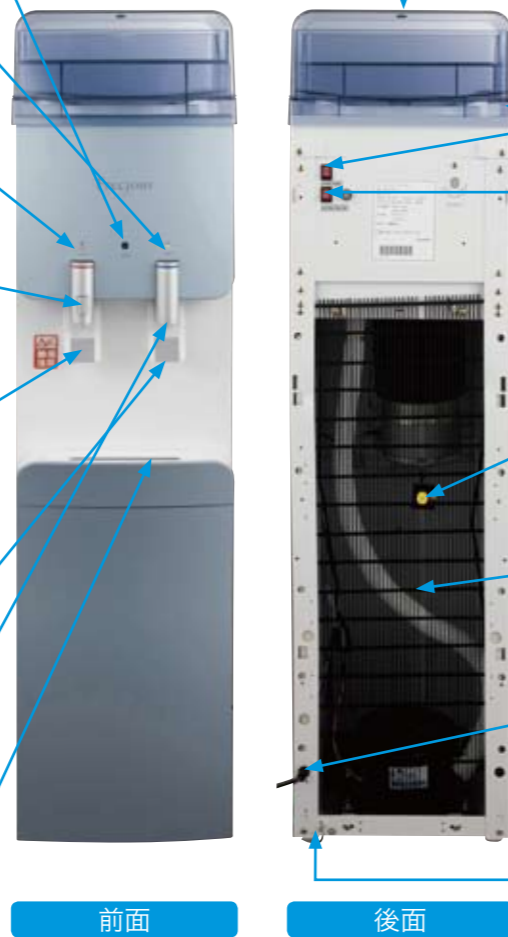
クリーンキャップ
飛び散りや汚れがつきやすい出口。取り外しが簡単なのでお手入れもラクに、衛生的に使用できるよう配慮されています。

ドリフトレイ
漏れた水を受けます。手前に引くと取り外しができます。(定期的にお手入れください。)

フレッシュ
(7リットルx4パック入)
バナジウムや亜鉛などのミネラルを豊富に含んだ富士山の伏流水。採水地から直送でお届けいたします。



床置タイプ(L)



ホルダー上蓋

ホルダーベース
カップをセットした後、ニードルアダプターを取り付けたバックを入れるケース。

HOTスイッチ
電源プラグをコンセントに差し込んだ後、スイッチを「ON」にします。

ECOスイッチ
部屋の明るさに合わせて光センサーが感知、夜間は自動的に節電モードに。電気代を約30%カットします。HOTスイッチを「ON」にし、さらにECOスイッチを「ON」にすると、HOTランプがオレンジ色に点灯します。

排水キャップ
温水タンクの排水口です。
※参照:「長期間使用しないとき」のみに使用します。

放熱パネル
冷却運転中は熱くなりますが、故障ではありません。

電源プラグ
電源プラグをコンセントに差し込むと同時に冷却機能が作動します。(冷水タンクの水は約40分後に、設定温度になります)
※電源プラグは、温水コックから出水を確認した後で差し込みます。(初期設置の時のみ)

アース
故障や漏電のとき感電を防止します。

設置の仕方 初期設置の手順

1 排水キャップの確認

輸送中に後面の排水キャップがゆるむことがあります。
※ゆるんでいると水漏れの原因になります。



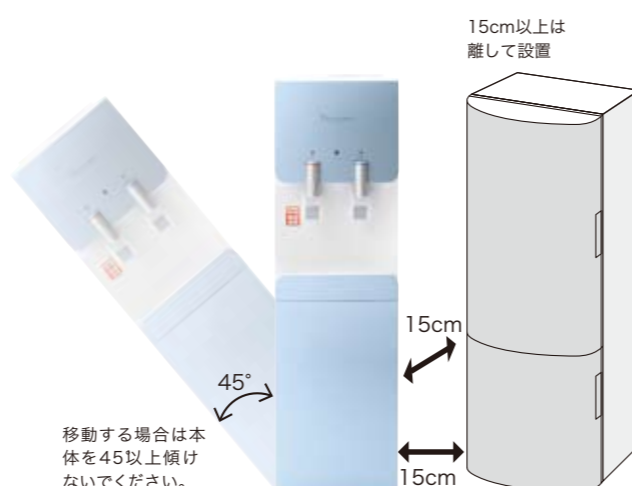
2 設置場所と移動の仕方

■ 本体の設置場所

- 後面および側面を、壁や家具から15cm離してください。
- 水平な場所に設置してください。
- 寝室など音が気になる場所に設置しないでください。
- 直射日光の当たる場所、ヒーターやストーブなどの高温になる場所、湿度の高い場所、水のかかる場所、ほこりの多い場所には設置しないでください。
- 室内用ですので、室外には設置しないでください。

■ サーバー本体の移動

45°以上傾けないでください。



設置の仕方

3 サーバー本体への設置手順

① ベース、カップを入れる

最初にベース、次にカップの順で本体にセットします。



② 衛生シールをはがす



③ ニードルアダプターを取り付ける

ニードルアダプターの固定盤で、バックのリング部分をはさみます。



固定盤はズレないように取りつけてください。

④ ロックをかける



ニードルアダプターは、ロックをかける時ニードル(針)が飛び出しますので、手をかざさないでください。

⑤ パックを本体にセットする



①継ぎ目を横(左右)にしてバックを持ちます。

②アダプター部分を下にし、水漏れのないことを確認します。

③バックを受水棒にまっすぐ差し込み、上蓋を閉じます。

⑥ 通水を行う



アダプター部分をつかんでバックを持ち上げないでください。

⑦ 作動を開始させる



冷水コックと温水コックから、コップ2杯ほど水を出します。



冷水レバーを押し、水を出します。



温水レバーを押し込みながらロック解除ボタンを押すとエアーが抜け、水が出てきます。

※初期設置の際には、温水コックから水が出るまでには、最大数分かかる場合があります。

通水を行う
電源を接続する前に、冷水コックと温水コックから水が出ることを確認してください。

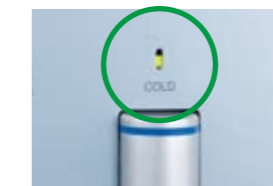
リング固定盤とアダプターロックはしっかり取り付ける
正しく取り付けられていない場合には、水漏れのおそれがありますので、ご注意ください。

先に電源プラグをコンセントに差し込み、次にHOTスイッチを「ON」にします。

冷水
電源プラグをコンセントに差し込む

温水
HOTスイッチを「ON」にする

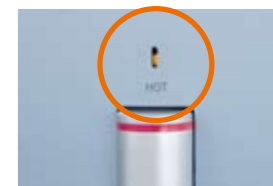
ECOモード
HOTスイッチを「ON」にした後、ECOスイッチをONにする



COLDランプ
緑色に点灯



HOTランプ
赤色に点灯



HOTランプ
オレンジ色に点灯

⑧ 約40分後には適温になる